

質問順位	8	質問者	三上裕久議員		
件名	項目	要旨		メ	モ
1. 市長の基本姿勢	1. 第2期総合戦略について	1. 国の支援策の1つに地方創生人材支援制度という地方創生に積極的に取り組む市町村に対し、意欲と能力のある国家公務員や民間人材を市長の補佐役として派遣してくれるというのがありますが、制度の活用についての考えを伺う。			
		2. 地域おこし企業人交流プログラムという三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウを滝川独自の魅力や価値の向上につながる業務に従事してもらうプログラムがありますが、制度の活用についての考えを伺う。			
		3. 移住した「定住人口」でも、観光に訪れた「交流人口」でもなく、都市部などに住みながら滝川市に継続的に関わりを持ち市民とさまざまな形でつながる「関係人口」により活性化を図ることへの見解を伺う。			
2. 保健福祉行政	1. 介護予防について	1. 介護予防に住民が主体となる「通いの場」に効果があるとの報告がある。本市でも高齢者の運動機能低下を予防するための「いきいき百歳体操」など、効果の上がっているものもあるが、そのほかに効果の上がっている予防事業はどのようなものがあるのかを伺う。			

質問順位	8	質問者	三上裕久議員		
件名	項目	要旨		メ	モ
		2. 「通いの場」充実に向けた今後の新たな展開があれば伺う。			
	2. 多剤服用防止について	1. 高齢者は他の世代に比べ、医療機関から処方される薬の数や種類が増える傾向にあるが、こうした多剤服用の副作用でふらつきや物忘れの症状につながる危険性がある。その対策が行われているのかを伺う。			
	3. 特定健診の受診率向上について	1. 現在進めている受診率向上に向けての取り組みを伺う。			
	4. 児童虐待防止の取り組みについて	1. 今年6月に成立した児童福祉法改正で親などによる「しつけ」と称した体罰禁止規定が盛り込まれ虐待防止に向けて前進した。また、虐待の通報などを24時間365日体制で受け付けるダイヤル「189」が、今月から通話が無料となっている。 市として市民への周知をどの程度行っているのかを伺う。			

質問順位	8	質問者	三上裕久議員		
件名	項目		要旨	メ	モ
3. 防災対策	1. 内水浸水対策（ハード）について		<p>1. 現状、ゲリラ豪雨などで一挙に雨水が側溝、下水道、排水路等に流入した際の雨水処理能力はどの程度（時間当たり降雨量で）となっているのか。</p> <p>また、その処理能力を超えることを想定しての対策は、どのように考えているのかを伺う。</p>		
	2. 外水対策（ハード）について		<p>1. 滝川市が管理する河川において、どの程度のサイクルで河川しゅんせつ工事を行っているのかを伺う。</p>		